

増築したての福山市民病院

厚木市立病院特別委員会では、毎年10月に他自治体の病院へ視察に行っていますが、昨年は台風で飛行機が欠航し延期となっていました。

1月23・24日、当初の予定通り広島県福山市の福山市民病院を視察してきました。党議員団では栗山香代子議員が参加しました。

福山市は広島県の東端にあり、岡山県に隣接する、中国地方第4の都市で、518km²に46万人が住んでいます。福山通運、JFEスチール、洋服の青山などがあります。観光では「崖の上のポニョ」で有名になった鞆（とも）の浦があり、特産品は下駄や琴、それにくわい、ばら。2016年の市政100周年に向け「100万本のバラのまちづくりの推進」をしています。

診療科目28、ベット数506

福山市民病院では、参事を始め7人の職員の方が説明し、私達の質問に丁寧に答えてくれました。

福山市民病院は1962年に国民保険病院として25床で開設、1977年に現在地に250床で開設、その後救急救命センター設置、地域医療支援病院の承認を受け、昨年5月増築が完成、現在28診療科506床。今年4月からは公営企業法の全部適用になります。

地域医療機関との連携

Q 地域医療支援病院の承認を受けているが、患者の紹介

話題あれこれ

くわい日本一はどこ？

お正月が近くなると店先で見かける、くわい（慈姑）。炒めるとしゃきしゃきの独特の食感がありますが、茹でる煮る揚げるでホクホクに。オモダカ科の植物で、主な栄養素は炭水化物。たんぱく質は豆類を除くと野菜では最も多いそうだし、血圧を下げるカリウムも豊富、と言っても、たくさん食べるものじゃありませんが。

視察で行った福山市は、くわいの生産が日本一。約8割を占めています。お昼に福山駅近くの中華料理店で、くわいが入っているかと期待して八宝菜を注文したら、残念ながら入っていませんでした。

市には環境

イメージキャラクターターとして「くわいちゃん」がいます。

徳川家康の

母・於大が、福山藩の初代藩主・水野勝成の父と姉弟だそうですが、その水野家の家紋はオモダカを使っています。葉の形が矢じりに似ていることからこのことですが、福山は昔からくわいだったのね。



さて、厚木市の特産品で、これが全国一番というものは……



率を上げるための工夫は何か。

A 以前は40%程度だったが、現在紹介率は60%、逆紹介率は80%。2012年度から非紹介患者加算初診料を新設し、地域の医療機関が地域医療連携について患者に説明するなどして、自然にそうなった。

Q 総合医療情報システムについて、広島県医師会を主体とした「ひろしま医療情報ネットワーク」に情報開示病院として参加するとのことだが、院外の医療機関とのネットワークの現状と今後の方向は。

A 県から医師会に話があり、医師会がSSミックスのサーバーを院内に設置、管轄をきっちり分けた。患者の履歴を知りたい

医療機関が、患者の同意を得てカードを発行し、医師がサーバーを見る。セキュリティの問題になることであり、時間をかけた。今月末から運用する。来年度からは通常運用となる。

この他、昨年増築が完成したばかりであることから、工事の問題や対応、緩和ケア、産科再開、経営改善の取り組み、医師・看護師確保など、厚木市立病院でも直面する問題について矢継ぎ早の質問となりました。

その後は昨年5月完成したばかりの西館を見学し、新しい建物の匂いや備品、豊かな採光に、現在工事中の新厚木市立病院への期待が一層ふくらんできました。

今週の活動から



国民年金支給の申請に厚木年金事務所に行ってきました。国民年金は満額でも年80万円にもなりません。（上：釘丸久子議員）

「アミューあつぎ」（旧パルコ）のオープンまであと三か月。急ピッチで工事をしている現場を視察しました。（下：栗山香代子議員）



2月の法律相談 は
2月19日（水）13時～
前日迄の連絡をお願いします。